情報機器整備事業 (R1 充当額 108, 054, 000 円)

高度情報通信ネットワーク社会が進展していく中で、子供たちが、コンピュータやインターネットなどの電子メディアを活用し、情報社会に主体的に対応できる「情報活用能力」を育成するために、情報教育環境を整えることとしました。





授業における更なるICTの活用を推進するため、市内市立中学校普通教室への大型提示装置(大型ディスプレイ)の新規導入を行いました。個々の資料を見ながら教師の言葉を聞き、他人との関わりの少ない一斉指導型の授業から、大型提示装置で効果的に示された教材や作品を通して気付いたこと感じたことを各々が発表し、仲間の意見をつないだり反論したりするなど関わり合いの多い授業に変わってきました。今後、どの場面で、何をどのように示すか研究することによって、子供の興味・関心を惹き、深い理解を得るなどの教育効果がより一層高まることを期待しています。



~担当者より~

教科書の絵や写真、教師の手元の動きなどを拡大することで、子供たちの表情が変わりました。新たなものを見つけようとじっと見つめる子供の眼差しや提示された資料をもとに活発に話し合われる授業が増えています。沼津市の子供たちのために寄附していただき、本当にありがとうございました。